健診の受診手続き

（１）健診機関の予約

・生活習慣病予防健診の実施機関に事前に予約する必要があるため、ご自身（または事業所）で受診の予約をしてください。

① 日赤医療施設（直接契約医療機関）
② 一般医療機関（直接契約医療機関）
③ 東京都総合組合保健施設振興協会（東振協）提携先医療機関　※
※予約時は、必ず組合名とＢコースの健診を希望することを先方にお伝えください。
④ ベネフィット・ワン契約機関（任継のみ）

・対象機関は、日赤健保ホームページからご確認いただけます。

（２）健診結果の送付

・健診受診後、健診機関から健診結果が送付されます。（日赤健保にも送付されます。）
・健診の結果、生活習慣病のリスクが高い方へヘルシーライフサポート（特定保健指導）を案内しますので必ず利用ください。

（３）任意継続被保険者の皆様

・任意継続被保険者は、直接契約健診機関の他、（株）ベネフィット・ワンの契約機関でも受診することが可能です。

よくあるご質問	日赤健保の回答
受診券がなくても生活習慣病予防健診を受診することは可能ですか？	受診可能です。なお、東振協提携先医療機関の受診を希望する場合は、日赤健保に加入していること、Ｂコースの健診を希望することお伝えください。
被扶養者（家族）は生活習慣病予防健診を受診することは可能ですか？	日赤健保では、40歳以上、75歳未満の被扶養者も生活習慣病予防健診を受診できます。（R7～） 被保険者と申し込み方法が異なりますので、ご自宅に送付される案内に従ってお申し込みください。 【委託先：（株）ベネフィット・ワン】 ※40歳以上の任継継続被保険者も利用可。

照会先：日本赤十字社健康保険組合　保健係

〒105-0012　東京都港区芝大門 1-1-3
TEL:03-6680-9160（保健係直通）
日赤健保　保健事業ホームページ URL：
http://www.kenpo-jrc.or.jp/member/health/index.html

生活習慣病予防健診ご案内

被保険者・任意継続被保険者

健康診断は、ご自身の健康状態と生活習慣を知ることが出来る大切な第一歩です。

※　本健診は、被保険者（ご本人）が受診できる内容を記載しています。（受診対象年齢は、次ページのとおりです。なお、対象年齢以外の方が受診されると、全額自己負担となることをご注意願います。）
※　本健診への補助は１回／年度です。
※　本健診には、労働安全衛生法に基づく健康診断の項目が含まれるため、事業所健診を兼ねて本健診を受診することも可能です。

日本赤十字社健康保険組合
Japanese Red Cross Society Health Insurance Association

生活習慣病予防健診の内容

受診希望者の年齢やご希望に応じて、次の健診を行い、生活習慣病のリスクを発見することに努めます。

※　費用の一部を当組合が補助します。
※　受診対象年齢は当該年度に対象年齢に達する方です。
※　当該年度に 75 歳になる方は、誕生日前日まで受診可

(1)一般健診

受診対象：35～75 歳未満の方

- 診察等（問診、身体計測、視力検査など）
- 血圧測定、尿検査（尿糖や潜血など）
- 糞便検査（便潜血）
- 血液検査（血球、血糖、脂質、肝機能の状態により動脈硬化、糖尿病などのリスクを調べる。）
- 心電図検査、胸部レントゲン検査
- 胃部レントゲン検査

【健診機関によっては、胃内視鏡検査に代えることも可。】

- 眼底検査（動脈の状態を調べる。）

【医師が必要と判断する場合のみ実施。実施の場合は、別途 料金が発生します。】

オプション検査（2）～（7）
各種がん検診など

(2)付加健診（一般健診と同時受診）

受診対象：35,40,45,50,55,60,65 歳及び 70 歳の方

（※東振協提携先医療機関は受診不可）

- 尿沈渣（尿に沈殿する血球などの有無や量を把握し、腎機能の状態を調べる。）
- 血液学的検査｛血小板数、末梢血液像（白血球の状態を調べる。）｝
- 生化学的検査（総蛋白、アルブミン等）
- 眼底検査　・肺機能検査（努力肺活量）
- 腹部超音波検査

(3)子宮頸がん検診

受診対象：

① 一般健診受診者は、35～75 歳未満の年齢の方が受診可

- 問診
- 頸部細胞診検査（医師が細胞を採取します。）

② 20～４０歳未満の女性は、単独で受診可

（※東振協提携先医療機関は受診不可）

(4)乳がん検診（単独受診可）

受診対象：35～75 歳未満の女性

- 乳房Ｘ線検査（ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ）、または超音波検査

※健診機関により検査内容の選択や 35 歳～39 歳の方は実施できない場合があります。

※東振協提携先医療機関は単独受診不可

(5)肝炎ウイルス検査（一般健診と同時受診）

受診対象：35～75 歳未満の方で今までに受診したことがない方（１回のみ）

- HBs 抗原　・HCV 抗体

（現在の感染有無、HCV キャリアの有無を調査）

※　HCV の抗体検出量に応じて、HCV 核酸増幅検査を実施することもあります。ただし、実施可否は健診機関によります。

(6)胃がんリスク検査（一般健診と同時受診）

受診対象：35～75 歳未満の方で今までに受診したことがない方（１回のみ）

- ABC 検査（血清ピロリ抗体＋ペプシノゲン）
- ピロリ菌検査（血清・尿中抗体、便中抗原）

※　医療機関によって検査の種類が異なります。

(7)前立腺がん検診（一般健診と同時受診）

受診対象：50,55,60,65 歳及び 70 歳の男性

- PSA 検査

自己負担費用やコース名は各健診機関によって異なります。

日赤健保 HP までアクセス！